

令和3年度熊本県文化財保護大会を開催します！

熊本県文化財保護大会では、地域の歴史・文化を通して、郷土愛や豊かな心を培う契機とするため、文化財保護に著しく功勞のあった方を「熊本県文化財功勞者」として表彰を行います。

また、シンポジウムでは、日本遺産に認定された八代市の魅力あふれる歴史・文化のストーリーについて八代市から報告を行い、続いて、日本遺産を活かした地域の活性化について^{ちやうのあきら}丁野朗氏による基調講演を行います。

記

- 1 日時 令和3年(2021年)11月6日(土) 13:00~16:00
- 2 場所 八代市鏡文化センター
- 3 主催 熊本県教育委員会・熊本県文化財保護協会
〒869-4202 八代市鏡町内田468-1 TEL 0965-52-1114
- 4 出席者 約200名(県文化財保護審議会委員、県文化財保護指導委員、市町村文化財保護委員、文化財関係団体、市町村教育委員会、県文化財保護協会会員、県市関係者)
- 5 内容

■オープニングアトラクション

^{しばぐちおさやぶし}
「芝口大鞆節」 芝口大鞆節保存会(八代市)

■挨拶

主催者挨拶 熊本県教育長 古閑 陽一

来賓挨拶 熊本県副知事 木村 敬

開催地挨拶 八代市長 中村 博生

■熊本県文化財功勞者表彰式(被表彰者については、別紙のとおり)

■熊本県文化財保護大会シンポジウム

テーマ 日本遺産を活かした地域の活性化

報告:「八代を創造した石工たちの軌跡」

八代市経済文化交流部文化振興課 文化財係 主事 ^{むらた}村田 ^{ひとし}仁志

基調講演:「日本遺産を活かした視点と手法」

～日本遺産を地域活性化にどう活かすか～

公益社団法人 日本観光振興協会総合研究所 顧問

文化庁日本遺産審査委員

丁野 朗氏

問合せ先 熊本県教育庁教育総務局文化課 文化財調査班長 宮崎
TEL 096-333-2706(内線 6715)

1 熊本県文化財功労表彰者

〈別紙〉

○^{きよむら かずお}清村 一男 氏（84歳）甲佐町

永年にわたり、甲佐町文化財保護委員会委員を務め、国史跡陣ノ内城跡^{じんのうちじょうあと}の保存に貢献するなど郷土の文化財の保護や普及に努めた。

○^{しばた ひろし}柴田 寛 氏（83歳）菊池市

永年にわたり、菊池市文化財保護委員会委員を務め、稗方^{ひえがた}の延寿鍛冶^{えんじゅ}の調査・研究に貢献するなど郷土の文化財の保護や普及に努めた。

○^{ひらい しょういちろう}平井 祥一郎 氏（72歳）山鹿市

永年にわたり、山鹿市文化財保護委員会委員を務め、山鹿市文化財保護協会機関誌発行などの情報発信活動を通して郷土の文化財の保護や普及に努めた。

○^{みずの まさとし}水野 公寿 氏（88歳）熊本市

永年にわたり、西南戦争遺跡の調査を行い国史跡指定に貢献したほか、熊本の近代史に関する書籍を多数執筆するなど郷土の文化財の研究や普及に努めた。

(参考) 熊本県文化財功労者について

熊本県内において、文化財の保護・活用等に顕著な功績があった個人・団体（学校を含む）を表彰し、県民文化の向上に資することを目的に昭和47年から実施している。令和2年度までに228の個人と61の団体が表彰されている。